

2018年度 鳥羽・志摩中学校 新人大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・2018年9月29日(土)・9月30日(日) 【予備日:10月6・7日】 ・文岡中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・参加チーム 5チーム(鳥羽東・磯部・文岡・志摩・東海/大王合同チーム) ・公認5号球(各チーム1球ずつ)

3. 試合運営

- ・全体:竹村速視(文岡)、大東健吾(鳥羽東)→司会 ・会場・記録:倉田昌彦(文岡)
- ・試合責任者・弁当:竹村速視(文岡) ・審判長:松井暁彦(東海)
- ・競技:山本敦仁(鳥羽東) 大形悠貴、福岡和佳子(磯部)
西村 聡、樋田 愛(大王) 伊相友晴、中本好明(志摩)

4. ルール 及び 注意事項

- ・大会規則は日本サッカー協会競技規則 2017/2018 に準ずる。
- ・当日の天候によっては、クーリングブレイク【WBGT28℃を基準】(3分間)か、飲水タイム(1分間)を採用する。クーリングブレイクは、選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。どちらの場合もペットボトルや水筒を手渡ししてもOKとする。前後半12分~13分程度が経過した時点を目安に採用する。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニフォームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。
(大会中は初日に提出した登録用紙に記載した選手のみで参加し、選手交代は交代カードを提出して行う)
- ・メンバー表は大会当日の担当学会議の時に提出する。(毎試合時にも提出すること)
- ・警告(累積)2回、及びレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトル(ソフトボトルに限る)の設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水することができる。尚、ピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名と、ピブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。また、当日の天候を判断して積極的に選手をベンチに戻すことも考える。
- ・中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。(各チーム2名までとする)
ベンチ内に入れるスタッフは、監督1名、引率1名、コーチ2名までとする。(各チーム最大4名までとする)
但し、ベンチから立って選手に指示できるのは1名のみ。また、校長・教頭は本部席とする。
- ・保護者の応援等は校舎側タッチライン後方で、プレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。道路側のタッチライン後方で応援等は認めない。尚、プレー等に影響がある場合、試合責任者が移動を指示する。
保護者・選手とも、クラブハウス2Fでの見学は禁止。(応援等は全て当日のローピングエリアより外側で行う)
- ・アップは体育館側ゴールライン後方のスペースで行う。試合をしている選手と練習着の色を変えること。
- ・天候(雷・濃霧・等)状況又は、グラウンド状況で大会運営に支障が出る場合は、関係者で判断し決定する。

5. 表彰について

- ・表彰は優勝チーム、準優勝チームのみ行う。(賞状は2枚)
- ・優勝チームから2名、準優勝チームから1名代表を出す。

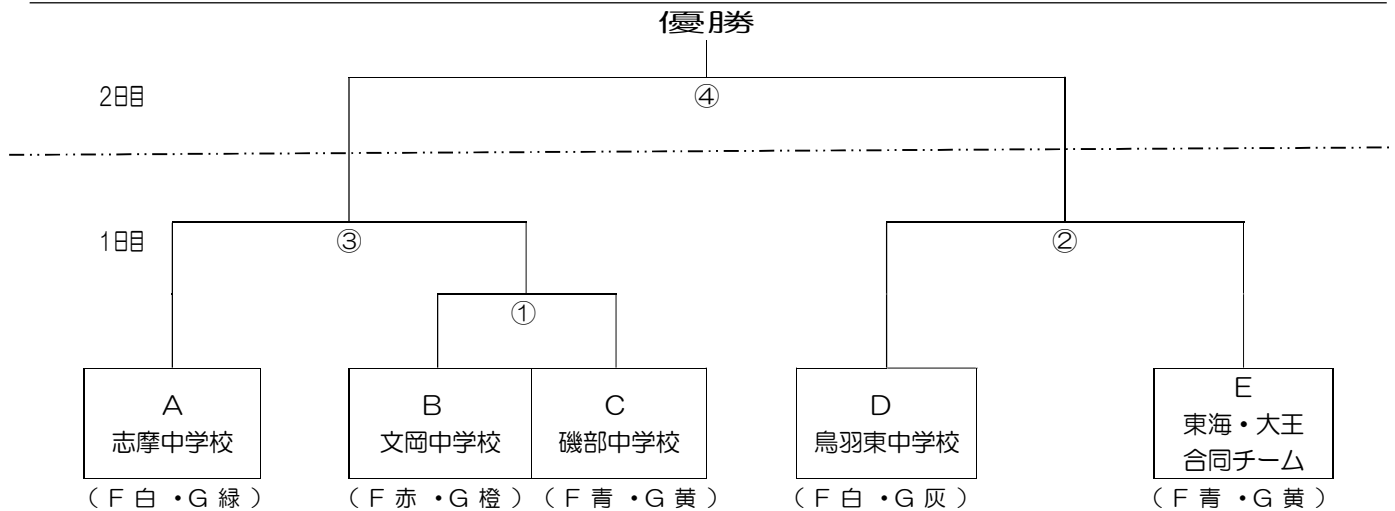
6. 選手のレンタルについて

- ・中体連のサッカー専門部、及び理事会で理解され、了承を得ること。
- ・レンタルの合同チームの人数は、その上限を11名とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を充分考慮し、トラブルのないようにすること。

7. 試合方法

- 5チームによるトーナメント戦で行う。
- 試合時間は25分ー5分ー25分とし、決しない場合は5人制のPK戦を行う。但し、決勝戦は5分間の休憩後、5分ー5分の延長戦を行う。それでも決しない場合は5人制のPK戦を行う。
- 試合開始時刻はトーナメント表を厳守する。ただし、PK戦等で次の試合に支障をきたす場合は順次繰り下げる。
- 試合が連続するチームについては、約1時間30分の休憩を確保する。
- 試合中断の場合は天候等の回復を待って当日に行う。(残り時間分を、ドロップボール等から始める)
- 天候等の回復が見込めず、再試合の場合は翌日以降に行う。(残り時間、得点差等に関係なく、最初から始める)
- 試合成立の最少人数は7名とする。(この人数が満たされない場合は、棄権負けとする)

8. 組み合わせトーナメント表 (5チーム編成)



*開会式…9:00～ 試合開始…9:30～ 選手宣誓(文岡中学校) 優勝旗返還(志摩中学校)

*1試合目の試合が午後からのチームは、2名以上での開会式への参加を認めます。

*ベンチは本部席から見てトーナメント表通りに左右に分かれること。

*試合開始時刻5分前に、登録選手18名は審判チェックを受けるために本部前に背番号順に整列すること。

*主審は審判服を着用すること。

第1日目

- ① 9:30～ (主/副 A中学校(志摩中))
- ② 10:45～ (主/副 ①負け)
- ③ 12:00～ (主/副 ②負け)
- ④ 14:30～ (主/副 ③負け+各校顧問)

B・Cのチームが決勝戦に勝ち上がった場合は、決勝戦を2日目に行う。1日に3試合以上行わない。

(第2日目)

※ B・Cが勝ち上がった場合

- ① 10:00～ (主/副 ③負け+各校顧問)

中断・再試合をして1日の試合数で不平等が起こる場合は、その解消のため3日目に開催する場合がある。

9. その他

- 各チームとも指定された場所に荷物を置く。責任を持ってゴミを持ち帰る。
- 差し入れ等は学校に戻ってから飲食をする。
- 飲み物は必ずスワイスボトルまたは水筒、ペットボトルに入れる。
- 事前の健康チェックをしておく。
- ピッチ上はもちろんベンチ内でも非スポーツ的言動のないように注意する。
- 各チームで氷、おしぼり(スポンジ)等を用意し熱中症の対策をすること。
- 選手宣誓は抽選で選ばれたチームの選手で行う。
- 前年度優勝チームは優勝旗返還をするので開会式に優勝旗を持ってくること。(前年度優勝:志摩中学校)
- 指導者打ち合わせを開会式の30分前(8:30)と、第3試合終了後に行います。
- 開会式(①優勝旗返還 ②大会長挨拶 ③審判長より ④会場校より ⑤選手宣誓)
- 閉会式(①結果発表 ②表彰 ③大会長講評 ④会場校より)
- 大会決行の判断は中体連本部により当日の6:00に行われる。
尚、天候(雷・濃霧)状況等により、6:30まで中止決定を延期する場合がある。